



京放技ニュース

1 / 2022
(通算740号)

発行：(公社)京都府放射線技師会 TEL&FAX. 075-802-0082 E-mail: kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp
ホームページアドレス http://www.kyohogi.jp/

〒604-8472 京都市中京区西ノ京北壺井町 88-1 二条プラザ

振込郵便口座 01070-3-11019

ゆうちょ銀行 店名(店番) 109 当座 0011019 シャ) キョウトフホウシャセンギシカイ

公益社団法人 京都府放射線技師会

迎 春

令和4年明けましておめでとうございます。

希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

平素は、当会事業推進につきましてご理解とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、令和3年も当初からコロナ感染患者の増加により、各都道府県で緊急事態宣言が出されましたことから、経済状況も悪化し、医療も逼迫しています。しかしながら世界的コロナ感染拡大後で開催が懸念される中で行われたオリンピック、パラリンピックでは、日本選手の競技への直向な姿勢と58個のメダルラッシュの健闘は、人々に力を与え、日本中を明るくし希望を与えてくれました。

今年の干支は「壬寅(みずのえとら)」で冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年になるようです。寅年の方は、新しい自分に巡り合える年になるのではないのでしょうか。

我々診療放射線技師にとりましては、昨年7月に「臨床検査技師等に関する法律施行令の一部を改正する政令等の交付について」厚生労働省医政局長通達で診療放射線技師の業務範囲の見直しが行われ、追加行為に関して厚生労働省が指定する告示研修(告示第273号研修)を受けることが義務付けられました。(診療放射線技師の資格者全員が受講する)

診療放射線技師が患者さんに接し、診療の補助をすることは業務のタスクシフティングにつながりチーム医療の推進となり、医療従事者としての地位向上になります。一方、研修を受講して資格を取得しても特定行為を行うには、患者への状況判断や医療安全を十分に確保できる環境を整えてから(各施設でのOn-The-Job-Training)業務を行う必要があることを忘れないでください。令和4年から京都府においても2~3回の実技研修開催を予定しますので、日放技や京放技のHPで確認し、早期に告示研修を受講していただきますようお願いいたします。

令和4年になり、2月6日に京放技学術大会をWebで開催、2月20日は、令和3年度近畿地域診療放射線技師会学術大会を奈良県コンベンションセンター(ハイブリッド)で開催します。3月には、府民公開講座が健康長寿をテーマに3月18日から27日までWeb配信で行うことになっています。4月からの研修会等の日程につきましては、予定が決まり次第、ニュースや京放技HPにてご案内させていただきますので、ご参加よろしくお願いたします。

今年も府民の皆様の健康増進とがんの早期発見に努め、診療放射線技師の地位向上と拡大業務の実施を進め、府民に信頼される医療従事者を目指して活動する所存でございます。

コロナワクチン接種により感染者は減少していますが、新たな変異株、オミクロン株の感染者が世界中で確認され、拡大する可能性もあり予断を許さない状況ですが、コロナ感染症の終息と皆様の今年一年のご健康とご活躍、家族の皆様のご多幸を祈念し、執行部一同新年のご挨拶とさせていただきます。

公益社団法人京都府放射線技師会
会長 河本勲則
役員一同



令和3年度 京都府原子力総合防災訓練報告

管理士会 山根 稔教

令和3年度の京都府原子力総合防災訓練が11月28日（土）に京都府立丹波自然運動公園で行われ、京都府放射線技師会はサーベイ隊を選出し参加してきました。この原子力総合防災訓練は、原子力災害の対応体制等の検証を実施するもので、広域避難計画「高浜・大飯地域の緊急時対応」に基づく感染症対策を踏まえた一時集合場所の開設、運営手順、並びに、国からの避難退域時検査場所及び簡易除染に関する報告を受けての避難退域時検査場所における車両と人の検査及び除染について、関係機関の役割、検査・除染の手順等を確認するとともに、関係職員の緊急時対応能力の向上を図ることを目的としたものでした。



原子力発電所の事故想定は、福井県を震源とするM7クラスの地震により、関西電力（株）高浜発電所3号機において、外部電源喪失後、原子炉冷却材の漏えい等が発生し、さらに設備故障等により非常用炉心冷却装置による原子炉への全ての注水が不能となり、全面緊急事態、その後、放射性物質が放出される事態となった想定で行われました。またこの時、新型インフルエンザ等の感染症の感染もあり、京都府に新型インフルエンザ等特別措置法による緊急事態が宣言されている想定で行われました。

原子力防災訓練では①一時集合場所開設・運営訓練、②安定ヨウ素剤緊急配布訓練、③避難退域時検査・除染訓練、④情報伝達訓練、⑤緊急時モニタリング訓練⑥放射線防護対策設備稼働訓練等と6つの項目に別れて行われました。（公社）京都府放射線技師会からは、安藤博敏、原口隆志、三森隼人、愛甲太洋、山根稔教の隊員5名が参加し③の避難退域時検査・除染訓練を行いました。訓練の詳細は、避難退域時検査場所（丹波自然運動公園）の体育館で人検査場所での1レーンを担当しました。内容は避難住民の方の線量の高い個所の測定、特定された高線量部位の簡易除染、その後の確認測定作業を行い、避難住民役30名程度（今回はコロナの影響もあり避難役は市町職員）の方に実施しました。今回は例年より住民避難の人数が小規模であり京都府からの要請も少数であったため5名で参加してきました。日頃なかなか行わない作業ですがGMサーベイを手に避難住民の方の前後からゆっくりプローブを動かし測定しました。時折サーベイメータの読み取りが危うい場面も見られましたが一生懸命作業してきました。今回、京都府、関西電力、保健所、自衛隊の方々と連携した訓練が経験できました。参加された皆様ご協力ありがとうございました。当技師会がこの訓練に参加し府民の皆様のために活動できたこと、診療放射線技師として避難退域時検査・除染訓練に関わり行政機関にも認識され依頼を受けたことなどは、公益法人としての公益性を果たし、京都府放射線技師会として意義ある活動であったと思います。今後とも京都府放射線技師会は原子力防災訓練に積極的に参加し有事に備えていければと思います。



MRI 臨床 Web セミナー（第 585 回研修会、会員限定）

学術委員会 中川 政幸

令和4年1月19日(水) 19:00～19:30 (18:50より入室可能)

「救急 MRI に活かす新技術」

京都第一赤十字病院 放射線診断科部 技術二課長
診療放射線技師 澤 悟史 先生

昨今の MRI 装置の高速撮像技術、画質向上の開発は著しく 10 年スパンの装置更新はもちろんその間のバージョンアップでさえ追いつけないほど日々進歩している。

京都第一赤十字病院でも 2020 年 4 月より Philips 社製 Elition3.0T が稼働しており、圧縮 SENSE をはじめとする技術が導入された。

本講演では当院の救急 MRI における新技術の実臨床応用や工夫、限界などについて当院の救急現場での臨床画像を交えて解説する。今後、装置更新を考えている施設の参考となれば幸いである。

参加方法

1. 下記の QR コードより参加登録を行っていただきます（技師会ホームページにリンクあり）。
2. 開催日間近になると、登録したメールアドレスに入室（参加）アドレスが届きます。
3. 開催時にアクセスして、施設名、お名前を入力していただき、入室となります。
4. 参加時は各自のマイク、カメラは OFF にしていただき、質問はチャットにてお願いします。

注意事項

- ・講演内容の撮影、録画、録音、二次使用を禁止いたします。
- ・Web 開催の学術活動は会員限定にて開催します。
- ・これからの Web での学術活動は、Microsoft Teams を用いることを基本としますので、予めアプリを PC にインストールしてください。（スマホからでも参加できます）
- ・今回参加登録していただくと、次回開催時には参加登録していただかなくても、登録アドレスに参加方法が届くようになります。

（令和3年度末まで有効、年度が変わるごとに登録が必要です）

Web セミナー申し込みサイト

QR コード

<https://forms.gle/fiwV3aNagjyyfB1o9>

令和3年度近畿地域診療放射線技師会学術大会開催について

公益法人京都府放射線技師会 会長 河本勲則

会 期：令和4年2月20日（日）9:00～16:30

会 場：奈良県コンベンションセンター

〒630-8013 奈良県奈良市三条大路1丁目691-1

開催形式：ハイブリット開催 会場(100名) + ライブ配信(視聴100名)、オンデマンド配信

大会長：高谷 英明（公益社団法人奈良県診療放射線技師会 会長）

テ ー マ：「繋ぐ」

プログラム：【会場・ライブ配信】第1会場

09:45 開会の辞

10:00 教育講演 公益社団法人日本診療放射線技師会 江藤副会長

11:00 パネルディスカッション「会員と分科会を繋ぐ～魅力的な職種にするために～」

STAT 画像報告分科会 市田 隆雄先生、放射線機器管理士分科会 田中 悟先生

放射線被ばく相談員分科会 小松 裕司先生、検査説明分科会 池本 達彦先生

災害支援認定診療放射線技師分科会 小野 欽也先生

医療画像情報精度管理士分科会 小西 康彦先生

12:20 ランチタイムセミナー

13:00 県民公開講座「ドクターヘリの現状と未来」

奈良県立医科大学救急医学教室 教授 福島 英賢先生

14:10 シンポジウム「安心・安全な放射線業務を遂行するために」

医療法人 桜葉会 まろクリニック 柴田 歩先生

京都保健会 京都民医連中央病院 西谷 勝弘先生

大阪急性期・総合医療センター 西田 崇先生

大津赤十字病院 中西 明先生、近畿大学奈良病院 武井 良樹先生

姫路医療センター 大西 孝志先生

16:10 表彰式・閉会の辞

【会場・ライブ配信】第2会場

13:00 原子力災害時の放射線被ばくの防護に関する研修会

関西広域連合（兵庫県放射線技師会共催）

【オンデマンド配信】

➤会員研究発表

➤画像等手術支援分科会

滋賀医科大学医学部附属病院 牛尾 哲敏先生

➤特別企画 イメージインタープリテーション

奈良県立医科大学 総合画像診断センター 助教 山内 哲司先生

➤基調講演 教育を繋ぐ

京都医療科学大学 医療科学部 講師 霜村 康平先生

➤関西 collection

➤会場ライブ動画配信

・詳細等は、日本診療放射線技師会ホームページでご確認下さい

第8回理事会報告 令和3年12月4日(京放技会議室)

議長に安藤理事、書記に尾関理事を選任し午後16時30分より議事開始

- ・選挙管理委員会からの報告(林委員長)
次回理事会(第9回 令和4年1月8日)時に会長、副会長選挙結果の報告予定

I. 経過報告及び計画**1) 経過報告及び計画 河本会長**

・経過報告

11月6・7日

ファシリテーター養成講習会
(奈良県コンベンションセンター)

11月12日～14日

第37回日本診療放射線技師学術大会
(東京ビッグサイト/Web)

11月17日 乳腺臨床セミナー(第584回研修会) (Web開催)

12月1日 近畿地域診療放射線技師会会長会議 (Web開催)

12月4日 令和3年度第8回理事会 (京放技会議室)

・計画

12月22日 令和4年度予算委員会(19:30～) (京放技事務所)
令和4年

1月6日 選挙管理委員会 (京放技会議室)

1月8日 令和3年度第9回理事会 (京放技会議室)

1月13日 選挙管理委員会 (京放技会議室)

2月5日 令和3年度第10回理事会 (京放技会議室)

2月6日 令和3年度京放技学術大会 (Web開催)

2月19日 令和3年度第2回近畿地域診療放射線技師会
会長副会長会議(予定)

2月20日 令和3年度近畿地域診療放射線技師会学術大会
(奈良県コンベンションセンター/ハイブリッド開催)

2) 各委員会報告及び計画**【庶務】後藤理事**

・会員数11月29日現在670名(10月から+1)

(内訳)名誉会員4名、正会員644名、賛助会員22名(社)

新卒入会1名

※令和3年度新入会累計35名(再入会8名含む・転入会
は含まず)

・経過報告:

11月6日 理事会準備・事務処理(後藤)

11月12日 勤続表彰依頼書発送作業(後藤)

11月17日 選挙管理委員会(次年度選挙準備)(後藤)

学術委員会Web(研修会終了後)(後藤)

11月29日 府民公開講座後援申請作業・理事会準備(後藤)

・対外文書:(11月1日～11月29日)36件 主なもの

11月8日 令和3年度公益法人メール情報 個別相談の実施日程等
(京都府総務部総務調整課)

11月11日 令和3年度表彰候補者推薦の提出期限について

(JART事務局)

11月12日 診告示研修京都府開催要望について

(JART)

11月15日 37回日本診療放射線技師学術大会ご支援お礼

(東京都診療放射線技師会)

功労表彰および勤続永年表彰候補者の推薦書について

(JART事務局)

11月18日 研究会後援申請のお願い(近畿救急撮影セミナー)

・発刊文書:(10月1日～10月31日)4件

10月10日 放射線スクリーニング汚染隊員派遣

10月20日 令和3年度第8回理事会開催通知

10月22日 令和3年度年報広告依頼書

10月29日 令和3年度府民公開講座後援申請書

・報告/承認事項:

新卒入会1名

【財務】渡里理事

・会費納入状況(令和3年10月末)

令和3年度会費納入者467名、令和2年度会費未納者21名

・報告事項:

11月25日 11月給料計算処理(渡里)

11月26日 11月收入歳出処理(渡里,森)

【学術】中川政幸理事

・経過報告:

11月8日 乳腺臨床Webセミナーリハーサル

11月9日 府民公開講座 講演依頼

11月17日 乳腺臨床Webセミナー開催 48名参加

11月19日 府民公開講座 タイトル決定

～メール連絡～

11月10日 府民公開講座について、京都府放射線技師会学術大会
演題募集について

11月22日 京都府放射線技師会学術大会ポスター掲載について

・今後の予定:

1月19日 救急医療Webセミナー

2月6日 京都府放射線技師会学術大会 (Web開催)

3月18～27日

府民公開講座「自立した生活を続けるための運動の
コツ～健康寿命を延ばそう～」

・理事会に提案したい事項:

京都府放射線技師会学術大会演題募集・府民公開講座について

【編集】平井理事

・経過報告:主なもの

11月2日・4日

第7回理事会資料作成(自宅)・印刷(京放技事務所)

理事会後、資料追加編集作業、理事送信

11月15日・16日・18日・21日・26日

12月号ニュース作成・編集・校閲作業(平井)

11月17日・19日・23日

12月号ニュース校閲(平井・村上(雅)・中島)・校了作業

11月24日・25日

令和4年度編集委員会事業計画案・予算書作成(自宅)

・活動予定:

令和4年1月号ニュース編集・校閲作業予定

【広報・渉外】三浦理事

・報告事項

10月24日～11月28日

第56回京都病院学会の開催

11月16日 「無資格者による診療放射線技師業務の防止に関する要望」を作成

広報渉外委員へ確認作業(メール送信)

・活動予定

1月11日 第56回京都病院学会反省会(Web会議)

1月末 無資格者による要望書の発刊作業

2月1日 無資格者による要望書を郵送

【組織調査】蒲理事

・経過報告

11月9日 学遊会参加者へ写真提供

11月10日 京放技ニュース掲載依頼(学遊会報告)

11月16日 組織調査委員会(メール会議)

【厚生】中川稔章理事

・特になし

【情報】大西理事

・経過報告 主なもの

11月5日 Microsoft teams の使用方法等打ち合わせ
(両丹地区 塩見委員)

11月14日 第6回理事会の議事録作成

11月15日 乳腺臨床Webセミナーの事前打ち合わせ
(学術中川政幸理事と片岡先生)

11月17日 乳腺臨床Webセミナーの開催補助と委員会参加

11月22日 乳腺臨床Webセミナーの参加者報告

11月26日 南地区委員のメーリングリストを更新

【管理士】山根理事

・経過報告

11月27日 原子力防災訓練現場視察と最終確認
(京丹波町丹波自然運動公園)

11月28日 京都府原子力防災訓練参加 /5名
(京丹波町丹波自然運動公園)

【両丹学術】橋岡理事

・経過報告

11月15日 両丹冬季研修会 講師打合せ
(市立福知山市民病院 増井浩二医師)

11月30日 地区委員会

・活動予定

1月 地区委員会(対面)

3月2日 両丹冬季研修会/総会

3月中旬 地区理事引継ぎ(対面)

【受賞者選考委員会】河本会長

・特になし

II. 地区経過報告及び計画に関する件

【北地区】安藤理事

・特になし

【中地区】尾関理事

・経過報告

京都府放射線技師会学術大会、演者を京都市立病院より選定した

【東地区】加藤理事

・地区予定

12月 地区委員会開催予定(東地区班編成の見直し)

【西地区】森理事

・報告事項:

11月25日 令和3年度第2回西地区委員会をWebにて開催
協議事項 次期地区委員の選出

京都府放射線技師会学術大会、提出演題の決定

法改正による告示研修の進捗状況の報告

令和2・3年度会費未納状況の報告

【南地区】杉原理事

・報告事項:

11月8日 京放技学術大会の演題募集メール配信

【両丹地区】村上理事(欠席)

・報告事項:

11月 京放技よりの情報提供を各施設へメール送信

11月30日 冬季研修プログラム承認

京都府放射線技師会学術大会担当施設内容確認

令和3年度活動報告会に向けた準備

【西南部地区】松本理事

・報告事項:

11月17日 京都府放射線技師会学術大会案内・演者紹介依頼を
メールにて送信

以上、各議案について採択し承認された

(文責:平井)

▶ 1月以降の日放技・京放技活動

令和4年

1月19日(水) 19:00～19:30

MRI 臨床セミナー

(第585回研修会) (Web)

2月6日(日) 14:00～16:20

令和3年度京都府放射線技師会 学術大会

(第586回研修会) (Web)

2月20日(日)

令和3年度近畿地域診療放射線技師会 学術大会

奈良県コンベンションセンター・Web (ハイブリッド)

3月2日(水) 18:00～19:00

両丹地区研修会 (Web)

**診療放射線技師法改正に伴う告示研修 (実技)
近畿地区予定**

※実技研修申込には、

- ・基礎研修700分(オンデマンド)
- ・Webでの確認試験の合格・修了が必修となります。

(基礎研修は会員の皆様におかれましては、受講料0円です)

令和4年

2月11日 大阪府 済生会中津看護学校

兵庫県 会場未定

2月23日 和歌山県 和歌山JAビル

2月26日 27日 奈良県 奈良県コンベンションセンター

3月12日 13日 京都府 京都府立医科大学看護学科看護学舎

※日程は変更になる可能性がありますので、詳細や申込みにつきましては、
日本診療放射線技師会ホームページにてご確認下さい。



令和3年度 新春の集い中止のお詫び

京都府放射線技師会 会長 河本 勲則
厚生理事 中川 稔章

平素は当技師会活動におきましてご協力をいただきありがとうございます。

新型コロナウイルス蔓延防止の観点から各施設における行動規制が緩和されない状況を鑑み、参加予定の皆さまの健康と安全を最優先に考慮し、誠に勝手ながら今年度の新春の集い開催を昨年度に引き続き中止させていただくこととなりました。

参加をご検討いただいていた皆さまにはご迷惑をおかけすることとなり大変申し訳ございませんが、何とぞご理解のほどよろしくお願いいたします。

編集後記

本年も京放技ニュースをよろしくお祈いします。

今年の正月はどのようにお過ごしでしょうか。

去年に比べれば、穏やかな気持ちで新年を迎えておられることと思います。病院勤務の方におかれましてはお疲れ様です。

私は、昨年義父他界ということもあり、去年に引き続き「stay home」で過ごすつもりです。新型株も日本へ上陸し、まだまだ油断できない状態ではあり、日常を取り戻すにはもう少し時間を要する中、病院業務はコロナ禍から通常モードへの移行期で、業務も多忙となることと思われませんが、体調には十分ご配慮頂きお過ごし下さい。

今年も引き続き、京放技におきましては Web 中心の研修会・勉強会となりますが、役員一同一丸となって活動をしていきます。今後も当会へのご理解、ご協力を宜しくお祈いします。

編集委員会 平井 靖

▶ 会員異動

【会員数】 670 名 【新卒入会】 1 名 (令和3年11月29日時点)

年末年始の事務所休みのお知らせ

令和3年12月29日(水)～令和4年1月5日(水)の間は事務職員不在となります。

メールは随時確認可能ですので、お急ぎのご用件は、
kyohogi@mbox.kyoto-inet.or.jp までご連絡お願いします。